



プレスリリース

Apex.AI が、HL Klemove の次世代 ADAS コントローラ向け戦略的ミドルウェアパートナーに選定

2026 年 1 月 27 日、カリフォルニア州パロアルト — モビリティおよびオートメーションシステム向けの安全認証を取得した量産品質ソフトウェアのリーディングカンパニーである Apex.AI は本日、HL Klemove（以下、HKL）が開発する次世代先進運転支援システム（ADAS）コントローラにおいて、量産を前提としたミドルウェアパートナーに選定されたことを発表しました。

本協業は、HKL が新たに受注した**高速道路運転支援（Highway Assistance）**および**駐車支援（Parking Assistance）**アプリケーション向け量産プログラムを支援するもので、今後数年間に亘る実装が見込まれています。計画中のプログラムにおいて、Apex.AI は安全認証を取得したミドルウェアプラットフォームを提供すると共に、統合および実装支援を行い、OEM の要件に適合したスケーラブルで量産に対応する ADAS システムを実現します。

HKL は、ADAS ロードマップを共同で加速させ、次世代コントローラ向けの堅牢で量産を前提としたソフトウェア基盤を提供するため、Apex.AI をパートナーに選定しました。

Apex.AI の CEO である Jan Becker（ヤン・ベッカー）は次のように述べています。「この協業は、安全認証を取得した量産品質のソフトウェアを実世界の ADAS プログラムに導入するという両社共通のコミットメントを反映するものです。HL Klemove は将来を見据えた ADAS プラットフォームを構築しており、長期的な拡張性や安全性、性能を考慮してデザインされたミドルウェアにより、同社の次世代コントローラやシステムを支援できることを誇りに思います」

HL Klemove のプラットフォーム R&D センター長である Kim DooKyum（キム・ドゥギョム）氏は次のように述べています。「Apex.AI は、量産品質のミドルウェア技術と、安全認証ソフトウェアへの注力が評価され、選定されました。同社のプラットフォームは、弊社の次世代 ADAS アーキテクチャおよび今後の車両プログラム全体に亘るスケーラブルな実装を目指すという弊社の目標ともよく合致しています」

Jan Becker はさらに次のように述べています。「今回の選定は、量産向け ADAS および自動運転プログラムにおいて信頼できるミドルウェアパートナーとして、Apex.AI の役割が拡大していることを裏付けるものです。業界が先行試作から大規模な実装へと移行する中で、量産品質のソフトウェアは重要な差別化要因となっています」



Apex.AI について

Apex.AI は、モビリティおよびオートメーションシステム向けに安全認証を取得した量産品質のソフトウェアを開発しています。同社のミドルウェアおよびソフトウェア開発ソリューションは、自動車、産業、防衛分野における厳しい要件を満たすように設計されており、顧客が複雑なソフトウェアシステムを安心して大規模に実装できるよう支援します。

HL Klemove について

HL Klemove は、2,700 件以上の特許と豊富な実績を有する、世界有数の自動運転ソリューションプロバイダーです。同社は、グローバル自動車部品メーカーである HL Mando (KS 204320) からスピンオフした ADAS 事業部と、自動車用電子部品技術をリードする Mando-Hella Electronics の統合により、新たに設立されました。

HL Klemove は、センサー、高性能コンピューティング (HPC)、ソフトウェア、シャシー用電子制御ユニットを含む、L2+および L3 レベルの自動運転向けエンドツーエンドソリューションを提供しています。世界中の主要 OEM に加え、EV および自動運転スタートアップを含む 50 社以上の顧客にサービスを提供しています。

現在、HL Klemove は韓国・松島 (ソンド)、中国・蘇州、インド・チェンナイ、メキシコ・サルティーヨの 4 拠点に製造施設を有しています。また、韓国・板橋 (パンギョ)、インド・ベンガルール、中国・蘇州、米国・シリコンバレーに研究開発 (R&D) センターを展開しています。

HL Klemove は、強力な電子製品開発力を基盤に、先進的なセンサーやソフトウェアアルゴリズムを通じて、安全で快適なドライビング体験をお客様に提供することをお約束します。

詳細については、www.hlklemove.com をご覧ください。